

「相部屋逆NTR」(第二稿)

●一章 先輩と出張

○新幹線・車内

1. (ウィーンと自動ドアが開いて、やって来るあなたと美紀)
2. 4号車の、7ーAと7ーB、7ーAは……あった、ここだ。ほら、君の席は7ーAね。私の隣。
- 3.
4. そうよ。なに？ 先輩の隣の席じゃ不満？ 別々の席でくつろぎたかった？
5. だめよ。今日はあっちに着いたらそのまま先方のプレゼンなんだから、新幹線での移動時間で最終打ち合わせしとかないでしょ？
6. ほら、座って。荷物、上乘せる？
- 7.
8. いいのいいの、私がやってあげるから。ほら、鞆かして。
9. (ゴソゴソと網棚に荷物をしまいつつ)
10. そういえば君、私のこと美紀先輩って呼ぶんだったわね。下の名前で呼ぶの、あなたくらいよ？
- 11.
12. 最近はお外回りが多いから、お互いなかなか名前で呼び合う機会が無かったでしょ。それで、久しぶりに呼ばれたから……なんだか不思議だなって思ってたね。
13. ふうっ……(席に座って)。あら、君、いつからブラックコーヒーなんか飲むようになったの。
- 14.
15. 最近？ 新人のころは砂糖もミルクもたっぷり入れて、お子様だねってみんなに笑われてたのに……ふうん、君も少しは大人になったのかしらね。
16. 覚えてる？ 私が君の指導係で、研修代わりに初めてのお客さんのところに営業に行ったときのこと……君、お客さんの前で盛大にお茶をこぼしてさあ。
- 17.
18. まさか、初めてできた後輩がこんなに手間のかかる子だったなんて思ってたね、びっくりにしちゃった。
19. だめね。思い出せば思い出すほど、君の面白いエピソードしか出てこないわ。

20. ……まあ最近になってやっと、少しは仕事できるようになったかしらね。

21. 何ニコニコしてるの。私から見たらまだまだひよっこよ、図に乗るんじゃないの。

22. でも、君が一人で担当持つようになってからは、こうやって二人でゆっくり話す時間もなかなか取れなかったし……今回の出張は、久し振りに君と組めて嬉しいわ。

23. 君は私みたいな先輩より、もっともっと頼りになる課長とかと一緒にのほうが良かったと思ってるでしょうけどね。

24. まあしょうがないわよね。あなたの指導係に任命されたのは、私なんだから。

25. ……ほんと？ ふふ、いいのよ無理しなくて。私、研修のころはかなり君に厳しくしちゃったから、嫌われてもしようがないって思ってるわ。

26. え？ 私のこと好きですって？ ふふ、あなたね……言い方考えなさいよ。

27. 分かってるわよ、好きってそういう意味じゃないわよね。いいの、ただ、面白くて。

28. ま、仕事で困ったことがあったら、いつでも相談してくれていいのよ。私はあなたの指導係なんだから。

29. そう、時には人を頼って甘えるのも大切よ。私はあなたよりも、5年も先輩なんだから。仕事も、人生もね。

30. ……君、最近どうなの

31. プライベートのことよ。ここ最近は出張も増えだし、夜も結構遅くまで残ってるじゃない。大丈夫かなって思ってる。

32. え？ いや……君のことだけ心配してるんじゃないわ。私だって一応、みんなのことを気にかけるように上から言われてるからね。無理に働いて体を壊したら元も子もないでしょう。

33. そう？ 楽しく過ごしてるならよかった。仕事は？ 愚痴とかないの？ 悩みとか。

34. ……まあ、そりゃあるわよね。私でよければ、話聞くくらいならいつでもしてあげるから。

35. ん？ 私？ いいえ、私は別に……今は仕事一筋よ。まだまだ仕事でやりたい事もたくさんあるし、出張も商談もすごく楽しいの。夜が遅いと遊びにいけないのが、たまにちょっと残念だけど。

36. 君こそどうなの？ ほら……彼女とか。

37. なに？ もったいぶらないで言いなさいよ。

38. ……あら、そうなの？ 彼女、いたんだ……おめでとう。全然知らなかったわ、いつから？

39. へえ……良かったわね。ふふ、それで格好つけてブラックコーヒーなんて飲むようになったんだ。

40. 違うって？ でも君、たしかに最近男らしくなったというか……大人っぽくなった気がする。そっかあ、彼女が出来たからだったのかあ……。

41. ううん……なんでもないわ。研修のころに君、「彼女いません」って言って、みんなでアレコレいじって笑ってたの思い出した。

42. ふふ、そうそう。部長が君に、まさかまだ童貞なのか！とか言ってるね。

43. ふふふっ……それが今じゃ、彼女持ちとはねえ。

44. (伸びをして) んーっ……さてと、ほら、資料出して。打合せしましょ。

45. (ガサガサと資料を取り出して)

46. この契約、かなり大口なの。絶対に失敗するわけにはいかないんだから。先方に失礼のないようにね。

47. ああ、そうだ。プレゼンは私がするから、君は何もしないで。

48. ……ちょっと、なに落ち込んでるの？ 違うわよ、君を信頼してないんじゃないって……その……。

49. ……君が心配なのよ。それだけ。

50. さあ、ほら。この資料にもう一度目を通しておいて。二人で一緒に、頑張っていくわよ。

○ × × 社 ・ 外

51. (ウィーンとドアが開いて、出てくるあなたと美紀)

52. 本日はありがとうございました。引き続きよろしくお願いいたします。それでは、失礼します。

53. (ウィーンとドアが閉まる)

54. さあ、行くわよ。

55. (歩いて行くあなたと美紀)

56. ……ふーっ、無事に終わったわね。お疲れ様。君はほとんど見てるだけだったけど。

57. いいのよ。ちゃんと契約も取れたし……あとは明日、朝イチで軽く営業回って出張は終わりね。

58. さ、通りに出てタクシーでも捕まえましょう。ホテルは私が予約しておいたから。

59. 今回は部長の計らいで、ちょっといいホテルにしまったの。

60. 今晩はいつもみたいな狭いビジホじゃなくて、贅沢にゆったり出来るわよ。

61. ちょっと待っててね。思ってたより早く商談が終わったから……今からチェックイン出来るか聞いてみる。

62. (スマホのタップ音と、プルルル……という呼び出し音)

63. もしもし、今晩宿泊予定の波多野ですが……はい。少し早めにチェックインしたいと思っ
てまして。大丈夫ですか？

64. 本当ですか、はい、ありがとうございます。え？ いいえ、二部屋予約してます。セミ
ダブルを二部屋って、予約の時に伝えしたはずですが……。

65. ……えっ、一部屋だけしか予約入ってない？ 今からもう一部屋は……そうですか、満
室なんですね……。

66. ええ、はい。じゃあ……えっと……とりあえず一部屋二名で、よろしくお願いします。
はい、それでは。

67. (ピロン……と通話が切れる)

68. ごめんなさい、私の手違いで一部屋しか取れてなかったみたい。他の部屋も満室みたい
で、代わりの部屋も取れなくて……。

69. え？ 君だけ他のホテルを探して、そこに泊まるって？ でもうちの会社、宿泊場所は
事前に申請しないと経費にならないでしょ。他の場所に泊まったら自腹になっちゃう
わよ。

70. ……私は別に、あなたと相部屋でも構わないけど……？ 君がいいなら、だけどね。

71. ……べ、ベッドも……セミダブルだからギリギリ二人で……。

72. ふふっ、床で寝る？ そんな、大事な後輩君を床で寝させるわけにはいかないでしょう？

73. あ、そうだ。一緒の部屋なら、時間を気にせずゆっくり仕事の愚痴も聞いてあげられる

わね。お酒でも飲みながらさ。うん、いいんじゃない？ どうかね？

74. ……じゃあ、相部屋ってことで、いい？

75. うん、じゃあコンビニで飲み物でも買っておいでくれる？

76. 私はちょっと……寄らなきゃいけないところがあるから。あとでホテル前に集合ね。

●二章 キス ほろ酔い囁き手コキ 耳舐めてこき

○ ホテル・部屋

77. (ガチャ……とドアが開いて、入って来るあなたと美紀)

78. わあ、写真で見た通り、本当にいい部屋ね。素敵なホテル。

79. 夜景もキレイに見えるし……ベッドも思ってたより大きいじゃない。

80. ほら、さっそくお酒飲んじやいましょう。仕事終わりが一番おいしいんだから。

81. ほら、椅子に座って……あら、椅子一つしかないのね。

82. え、いいの？ じゃあお言葉に甘えて、椅子は使わせてもらうわ。じゃあほら、あなたはベッドに座って。テーブルをこうやってくつつければ……うん、問題ないわね。

83. (ガサゴソとビニール袋を漁って)

84. あ、これ……私の好きなビール……まさか君、私の好きなやつ覚えてくれたの？

85. ふふ、さすが私の部下ね。……ありがとう。

86. さ、乾杯しましょう。

87. (カシュッと缶を開けて)

88. 乾杯っ。……ゴクゴクゴクッぶはっ。やっぱり仕事終わりのビールは美味しいわね。

89. ほら、君もジャケット脱いで。ネクタイも外して、リラックスしたらどう？

90. 貸して。ハンガーに掛けてあげるから。

91. (ガサゴソと、ハンガーに掛けてあげる美紀)

92. ……君のジャケット、すごい汗の匂い。

93. いいのよ、全然気にならない。今日は暑かったしね。しょうがないでしょ？

94. ……恥ずかしい？ 別に、悪い意味でいったわけじゃないってば。

95. いいじゃない、汗のにおい。君のにおい……私は好きよ。

96. なんてっ。ふーっ、部屋だとお店みたいに騒がしくなくていいわね。落ち着く。

97. ……ん、ふわぁ……乾杯のときに一気に飲んだから、もう酔ってきちゃったみたい。

98. ふーっ、暑い……シャツ、上まで閉めてると窮屈なのよね。別に他に誰もいないし……
ちよっとボタン外しちゃってもいいかしら。

99. (衣擦れの音)

100. ふう……楽になった。胸元も涼しくて、やっぱこれくらいがいいわ。

101. ……ん？ 君、どこみてるの？

102. ふふ、隠したって無駄……今、私の胸見てたでしょう。

103. 私がボタン外したからつい、だって？ 暑かったからしょうがないでしょう。それに、
上司の胸を盗み見るなんてセクハラよ？

104. あら、慌てて目そらしたりなんかして。ふふっ、フォローがへたくそだなあ。

105. (しばしの沈黙)

106. ねえ……もっと見たい？ 私の胸。

107. さっきはジロジロ見てたじゃないの。嘘つかなくていいのよ、ほら……。

108. (ベッドに座っているあなたの隣に座る美紀)

109. 隣に座ったら、さっきよりもっと見える？

110. ふふ、赤くなっちゃって……可愛い後輩だなあ……。

111. ほらほら、先輩のおっぱい押し付けてあげよっか。

112. ふふ、そうね、私酔っぱらっちゃってるのかも。でも君も、さっきより息荒くなってる
よ？

113. ……ねえ、君は彼女いるのに、仕事とはいえ女の先輩と相部屋なんてさ……色々考えな
かった？ 何かしちゃうかも、されちゃうかもって……。

114. 正直に言いなよ。期待、してたんでしょ……？

115. ……ふふ、答えられないんだ。可愛いねえ、君は本当に……。

116. ……ね、キスしていい？

117. (ギシ……とベッドがきしむ音)

118. ちゅ……そんな緊張しないでいいよ……ちゅ、ちゅ……んっ……ふはっ……。

119. 私は期待してたよ、君とこうなっちゃうこと……ふふ、驚いた？ ん……ちゅ、ちゅ、口、開けて……もっとキスして……。

120. ちゅ……ちゅ、はむっ……ちゅ、ちゅ、じゅるる、ちゅ……んっ、んっ……ちゅ、ちゅ……ふはっ。

121. 私、ほんとはね……ずっと君のこと気になってたの……最初は可愛い後輩くんだけらしくに思ってたのに、いつの間にか君を見かけるたびに、ドキドキするようになってね……。

122. ちゅ、ちゅ、んっ……じゅるる……じゅるる……ちゅ、ちゅ……ふはっ……。

123. でも私、自分で言うのも変だけど不器用だからね、自分から君のこと誘うとかできなくて……ねえ、私……君のことが、好きなんだ……。

124. ちゅ……ちゅ、はむっ……ちゅ、ちゅ、じゅるる、ちゅ……んっ、んっ……ちゅ、ちゅ……ふはっ。

125. すい、お酒回ってきちゃった……頭ふわふわして、あっつい……。

126. はあっ、はあっ、ちゅ、ちゅ、ちゅ……んっ……。

127. 君も暑いでしょ？ ほら、こんな汗かいてる。シャツ、脱がしてあげるから……ボタン、私が外してあげるから……。

128. (衣擦れの音)

129. キス、やめないで……もっとして……ちゅ、ちゅ、ちゅ……んっ……。

130. ほら、シャツ脱げちゃったよ？……それにほら、君のここ……こんなに大きくなってる。

131. すい……触っただけで、熱くなってるの分かるよ？ ベルトも、外して……いい？

132. (ベルトを外す音)

133. パンツも、脱いで……？　ね？　そしたら……私が、触ってあげる。

134. (パンツを脱ぐあなた)

135. ちゅ、ちゅ、んっ……はぁっ、すごい……君のおちんちん……おっきい♡

136. はぁっ、はぁっ……こんなガチガチに勃起させてさ……私とのキス、そんなに気持ちよかったですか？

137. ふふ……ほら、触ってあげるね……すごい、君のおちんちんあつい……♡　ふふ、先っぽからどんどん我慢汁溢れてきてる……。

138. おちんちんの先っぽ、指さきで押さえてあげて……我慢汁と一緒に……ぐりぐり♡

ぐりぐり♡　ぐりぐり♡　ぐりぐり♡　ぐりぐり♡　ぐりぐり♡

139. ふふ、くすぐりたい？

140. ぐりぐり♡　ぐにぐに♡　ぐりぐり♡　ぐにぐに♡　ぐりぐり♡　ぐにぐに♡

141. ほら……私の手、君の我慢汁でヌルヌルになっちゃった……ヌルヌルになったお手で、いっぱいしごいてあげるね。

142. 手のひらで優しく君のおちんちんを包んであげて……最初はゆっくりいくよ？

143. 上下に優しく……しこしこ♡　しこしこ♡　しこしこ♡　しこしこ♡　しこしこ♡　しこしこ♡

144. ズクズクしてる……可愛い声出しちゃってさ。もっともって感じていいよ。

145. しこしこ♡　しこしこ♡　しこしこ♡　しこしこ♡　しこしこ♡　しこしこ♡

146. あーあー、指導係の先輩に手コキされて感じてるんだ……彼女いるのに、こんな、ホテルの部屋に二人きりで……ふふ、もう止められないわよね♡　少しずつ早くするわよ？

147.ちゅこちゅこ♡ ちゅこちゅこ♡ ちゅこちゅこ♡ ちゅこちゅこ♡ ちゅこちゅこ♡
♡

148.どんどん我慢汁溢れてきてる……私の手、もうぐちゅぐちゅになっちゃってるよ♡
さっきよりぬるぬるで気持ちいいでしょ？ ほらほら……。

149.しこしこ♡ しこしこ♡ しこしこ♡ しこしこ♡ しこしこ♡ しこしこ♡

150.はあっ、はあっ……すごい、君の体ビクビクしてる。感じちゃってるんだ……？

151.いいんだよ？ 気持ちよかったら、もっと声出して……先輩に、君の情けない喘ぎ声を
……いっぱい聞かせて？ ほらほら、もっといっぱいしごいてあげる。いくよう♡

152.しこしこ♡ ちゅこちゅこ♡ しこしこ♡ ちゅこちゅこ♡ しこしこ♡ ちゅこちゅこ♡
ゅこ♡

153.はー♡ はー♡ 君のお耳、可愛いね。おちんちんしごきながら一緒に責めてあげようっ
か……♡

154.おちんちんはシコシコしたままで……しこしこ♡ しこしこ♡ しこしこ♡ しこしこ♡
こ♡（同時に耳舐め音）

155.ほら、君の無防備で、かわいいお耳……はあっ♡ ぞくぞくする？ ふふっ、君、もし
かして耳弱いのか？ お耳にキスして、舌でほじほじしてあげるね……。

156.（反対側にしこしこ音）ちゅ……ちゅ、ちゅ、じゅるるる……ちゅ、ちゅ……じゅるる
る……。

157.耳たぶ、ちゅーっしてあげる♡ ちゅ、ちゅ……じゅるるる……。

158.はあっ……すごい♡ おちんちん、またおっきくなった♡

159. お耳、私の舌で犯してあげるから……ちゅ、ちゅ、じゅるるる……じゅるるる……
はぁ・・♡じゅるるるる……じゅるるるる……♡

160. お耳と一緒に、おちんちんももっとシコシコしてあげる♡ たーくさん、気持ちよくしてあげる♡

161. ちゅ、ちゅ、じゅるるるる……じゅるるるる……♡ ちゅ、ちゅ、じゅるるるる……♡ じゅるるるる……♡

162. どう？ 私の手コキ……彼女さんよりずうっと気持ちいいんじゃない？ ふふ、私はあなたの指導係なのよ？ ずーっと君のそばで、いろんな君を見てきたんだから……甘く見てもらっちゃ困るわ。耳舐めに手コキの合わせ技……ほら、まだまだいくよ？
163. ちゅ、ちゅ、じゅるるるる……♡ じゅるるるる……♡ ちゅ、ちゅ、じゅるるるる……♡ じゅるるるる……♡

164. おちんちんも、しこしこ♡ しこしこ♡ しこしこ♡ しこしこ♡
165. ちゅ、ちゅ、じゅるるるる……♡ じゅるるるる……♡ ちゅ、ちゅ、じゅるるるる……♡ じゅるるるる……♡

166. イキそう？ ふふ、まだイっちゃだーめ……君の立派なおちんちん、もっと可愛がらせて？

167. 私の可愛い後輩くん♡

●三章 ちん嗅ぎ フエラ

○ ホテル・部屋

168. はあっ……はあっ……イキそうな後輩君のおちんちん、ピクピクしてる……苦し
そうだね、可哀想だね……♡

169. ねえ、いいの？ 君、彼女に怒られちゃうよ？ 今ならまだ……引き返せるよ？

170. ……ふふ、うん分かってる。こんな中途半端でやめられる訳ないよね……君のおちんち
ん、こーんなにパンパンになってるもんね……♡

171. ほら……つんつん♡ 触っただけでビクビクしちゃって♡ 可愛い……♡

172. 私ね、強引に迫ったら嫌われちゃうと思って心配だったんだ……でも、君が気持ちよく
なってくれて良かった……嬉しい♡

173. ね、もっかいキスしょ？ んっ……ちゅ、ちゅ、じゅるる……じゅるる……ふはっ。

174. 君とこないちゃいちゃ出来るなんて、夢みたい……

175. ねえ、おちんちん苦しいでしょ？ 私のお口でいかせてあげよっか……。

176. いいよ、君はベッドに座ったままで。先輩の私がシテあげる……♡

177. (ギシ……とベッドがきしむ音)

178. はあっ……すごい、君のおちんちん、こうして見るとほんとに立派で……ギンギンにな
ってるの……可愛い♡

179. すーすー……はあっ♡ すっごい、すっぱい匂いと、鼻の奥がツンとするような……え
っちな匂い♡ ゾクゾクしちゃう……♡

180. 暑い中、一日中頑張ってお仕事してたもんね……パンツの中で蒸れて、くさーくなっち
やった君のおちんちんの匂い……興奮しちゃうなあ♡

181.ふふ、私匂いフェチなんだ。意外？ そうかな？

182.事務所で君とすれ違うたびに、君の匂いをスンスン嗅いでね……それで私……我慢できなくて、トイレでオナニーしたりしてたんだよ……？

183.それぐらい、君のことで頭がいっぱいで……君のことが大好きなの……。

184.すーすー……ねえ、君のおちんちん、舐めてもいい？

185.ふふ、じゃあいただきます。あーん……じゅるるる♡ んっ♡ ぢゅぢゅ、ぢゅっ♡ ぢゅっぢゅぢゅぱっ♡ はあっ♡ この鼻に抜けていく蒸れた香り、たままないよ……♡

186.えあー♡……ん、じゅるるるっ♡ んっ♡ はあっ♡ ぢゅぢゅっ、じゅるるる♡ ぢゅぢゅぢゅるるる♡

187.ね、私のこと見てて。君が、先輩の私におちんちん舐められてるとこ、ちゃんと自分で見てて。いい？ 次はタマタマも舐めてあげる♡

188.あーん……ちゅ、ちゅ♡ じゅ……じゅるるる♡ ぢゅぢゅぢゅ♡ あーん、ぢゅるるる……ふはっ♡ タマタマの裏もちゃーんと舐めたげるからね♡ んっ……♡ えあーん♡ んっ……♡ ぢゅ、ぢゅ、じゅるるる♡ あーん♡ ぢゅ、ぢゅ、ぢゅるるる♡ はあっ♡ ぢゅ、ぢゅ、ぢゅ、ぢゅるるっ……ふはっ♡

189.次は、おちんちんのカリのところ……ほら、舌でぺろぺろしてあげようね♡

190.ちゅ、ちゅ♡ はあっ……んっ♡ れろれろれろ♡ ちゅ、ちゅ♡ ふふっ♡ ぢゅ、ぢゅるるる♡ はあっ♡ ぢゅるるるる♡

191.ふふ、くすぐったい？ 感じてる？

192.苦しそうね……早くイキたくてしょうがないんだ……♡ でも、もう少し遊んであげるからね♡

193.ほら、根本から一気に上まで舐め上げて……ええーろ♡ えあーん♡ はあっ♡ ええーろ♡ んっ♡ あーん♡

194.君、すごい感じてる……えっちだね。

195.……そろそろいいかな。お口で啜えてあげるよ。

196.あーん……はむっ、んっ……じゅぼじゅぼじゅぼ♡ じゅぼじゅぼじゅぼんぐ

っ♡ はあっ♡ あむっ、じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ♡
ぽ♡ ふはっ♡

197. 舌も使って、たっぷりフェラしてあげる……じゅぽじゅぽ♡ はあっ♡ ぢゅるるる♡ はっ♡ はっ♡ じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ♡
じゅぽ♡ んぐっ♡ じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ♡
ゅぽじゅぽじゅぽ♡ ふはっ♡

198. ほら……喉奥まで咥えてあげるよ。君をたくさん気持ちよくしてあげるからね……ちやんと見ててね？ ほら、君のおちんちんが、私の喉奥まで入ってくとこ……♡

199. あーん……んっ、んっ……じゅぽじゅぽ♡ んっ♡ じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ♡……んぐっ……じゅぽじゅぽじゅぽ♡ おごっ♡ ごぼっ♡ じゅぽじゅぽじゅぽ♡
じゅぽじゅぽじゅぽ♡ げほっ、ふはっ♡

200. はあっ、はあっ……げほっ、ごほっ……はあっ♡ 気持ちいい？ 彼女さんは、こんな喉奥まで咥えてくれないでしょ？

201. 見て、ほら……私の唾液で、もう君のおちんちんぐちゅぐちゅになってるの♡ もう一回、してあげる……。

202. あーん……んっ、んっ……じゅぽじゅぽ♡ んぐっ♡ じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ♡……んぐっ……じゅぽじゅぽじゅぽ♡、げほっ、えほっ、じゅぽじゅぽ♡
じゅぽじゅぽ♡、げほっ、んぐっ、んっ、じゅぽじゅぽ♡ んぐ……じゅぽじゅぽ♡
じゅぽ♡

203. ンぶっ……はあっ、はあっ……私の喉まんこで、気持ちよくなっちゃってんだ……職場の先輩の、喉まんこで……♡ ほんと、変態な先輩くんだなあ……♡

204. あーん……んっ、んっ……じゅぽじゅぽ♡ げほっ、えほっ、じゅぽじゅぽ♡……げほっ、んっ……じゅぽじゅぽ♡ げほっ、えほっ、じゅぽじゅぽ♡

205. もう限界だよね……いいよ♡ 私の喉まんこでイかせてあげるね♡ お口の中に、精子びゅーっ……♡

206. 大丈夫、私が君にそうしてほしいの♡ だから、先輩のお口の中にびゅーびゅーザーメ
ン射精していいわよ？♡ 先輩からお願い、断る気？

207. 断れないよね？ うん、よしよし。じゃあ、いくよ？♡

208. あーん……んっ、んっ……じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ♡ はっ♡ んっ♡ んぐっ♡
じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ……げほっ、んっ……じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ
ゅぽじゅぽじゅぽ♡

209. んっ！……げほっ、じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ、ふはっ、じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ

ゅぽ、んっ♡ じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ♡ いいよ私の口の中に君のザーメンビュ
ービュー中出ししてっ♡ んっ、んんっ♡ じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ♡ んっ♡
んっ♡ うんっ♡ じゅぽじゅぽじゅぽ♡

210. びゅーびゅーびゅー♡

211. ん……んぶっ・んっ♡ ごくごくごくんっ♡ げええっふ♡

212. えあー♡……ふふふっ、ほあ、君のせーひ、れんぶ飲んじやった……♡ どろっどろの
くっさい濃厚な君のせーし、おいしい……♡

213. 何驚いた顔してるの？

214. ふうん、彼女さんは精子飲んでくれないんだ？ フェラされたのも私が初めて？

215. ……ふふ、私のフェラ、気持ちよかったでしょう？

216. もっともっと私が欲しい……？ 私なら、君の彼女よりたくさん気持ちよくさせてあ
げられるよ。

217. うん、私がいろいろ教えてあげる……君の指導係は私なんだから……♡

● 四章 逆寝取られ騎乗位生ハメエッチ 途中で目隠し 手錠 囁き

○ ホテル・部屋

218. ほら……君、いったばっかで息が上がってる♡ ベッドに寝ていいよ？ とうか、私が押し倒してあげる♡ えいっ♡

219. (ギシ……とベッドがきしむ音)

220. ふふ、さっきはすごい感じてたね。もう満足しちゃった？

221. ……嘘ね。だってほら、君のおちんちん、また大きくなってきた……。

222. それに私も……君が情けない声で喘いで、びゅーびゅーいってるところ見てたら、興奮してきちゃった……♡

223. シャツもスカートも……脱いじゃおうかな。

224. (衣擦れの音)

225. ふふ、先輩の下着姿……どう？ 感想は？

226. ねえ、触って……？ 私の、おまんこ……ショーツ越しでもわかるくらい、びしょびしょになってるの……♡ ほら？

227. んっ……♡ あっ……♡ ね？ びしょびしょになってるでしょ……♡♡

228. あら？ ふふ、すごい……君のおちんちんも元気になっちゃった♡

229. (耳元で)セックス……しちゃおっか？♡

230. ふふっ♡ あ、そうだ……実はさっき、いいもの買ってきたの。

231. (ガサゴソとビニール袋を漁って)

232. 見て、これ……えっちなおもちゃ、買ってきた♡

233. そう、君がコンビニに買い物言ってくれてる間に、ちょっとね。

234. だって、君が相部屋でもいいっていうからさ……。ごめんね、私……君と相部屋になるって決まった時から、君とたくさんえっちなことしたいって、もうそのことで頭がいっぱいになっちゃって……♡

235. でも結局その通りになったでしょう？ 今日之夜はこのおもちゃいっぱい使って、た

ーっぷり気持ちいいことしましょうね♡

236. ほら見て、これ……手錠。使ったことある？

237. 無い？ そう、まあ普通は使わないよね……じゃあ、興味はある？

238. ふふ、分かってるよ。君、私みたいな先輩に責められるの、好きなんですよ？

239. なんてって、だってさっきから私に好きなように責められてるのに、ずっと気持ちよさそうなんかもん。

240. ……ほら、手、出して？ 手錠で君の自由を奪ってあげる♡

241. (カチャリと手錠をつける)

242. ふふ、これで君は、自由に手が使えなくなっちゃったよ？ もっともっと私の好きなように責められちゃうよ……？♡

243. あとはそうだなあ……目隠しもしちゃおうか。

244. (衣擦れの音)

245. 手錠に目隠し……あーあ、情けない恰好……君のこんな姿、彼女さんが見たらどう思うかな？ ふふ……。

246. (耳元で) ほら、目が見えないとどこを責められるかわかんないでしょ？ まずはお耳から、いただいちゃおうかなあ。

247. ちゅ、ちゅ、じゅるるる……あえーん♡ ぢゅぢゅ、ぢゅっ♡ じゅるるる……ちゅ、ちゅ、じゅるるる……じゅるるる……♡

248. 次は……乳首♡ ちゅ、ちゅ、じゅるるる……じゅるるる……♡

249. 目が見えないとドキドキする？ いつもより感じる？ ほらほら、もっと舐めてあげる♡

250. ちゅ、ちゅ、じゅるるる……じゅぼお♡ ぢゅっ♡ ぢゅるっ♡ じゅるるる……ちゅ、ちゅ、じゅるるる……じゅるるる……♡ ふはっ♡

251. 乳首、すっごいコリコリになってる♡ もっとしてあげよっか……♡ 舌先でコリコリってしてあげて……♡

252. あえーん♡ ぢゅ♡ ぢゅ♡ はあっ♡ ぢゅるるる♡ ぢゅ♡ ふふー♡ コリコリになってる♡ ぢゅるるる♡ ひもひいい(気持ちいい?) ちゅ、ちゅ、じゅる

るるる……じゅるるるる……ちゅ、ちゅ……じゅるるるる……♡

253. 次はどこかなー？♡……じゃあ、脇腹♡

254. んー♡ ちゅ、ちゅ♡ んぁーん♡ ちゅ、ちゅ♡ じゅるるるる♡ ちゅ、ちゅ♡

あぁーん♡ ちゅ、ちゅ、じゅるるる♡ んっ……♡ ちゅ、ちゅ♡

255. ふふふ、くすぐったい？♡ でも、感じるでしょ？

256. ちゅ、ちゅ♡ じゅるるる♡ あーん♡ はぁっ♡ じゅ、じゅ……えぁーん♡ じゅるるる♡

257. ほら、手を頭の上にあげて……あは♡ 手錠のせいで、全然抵抗できないね♡

258. すーすー♡ 君の脇の下の匂い……♡ すーすー♡ はぁっ♡ たまんない……♡

259. 脇の下から、二の腕……舌で舐めてあげる。ゾクゾクするよ、きつと♡

260. ちゅ、ちゅ♡ んぁーん♡ ちゅ、ちゅ♡ じゅるるる♡ んっ♡ はぁっ♡ ちゅ、ちゅ……じゅるるる♡

261. こころへんは皮膚が薄いから、すごく敏感に感じるでしょ……？

262. ちゅ、ちゅ♡ じゅるるる♡ んっ♡ はぁっ♡ ちゅ、ちゅ……じゅるるる♡

263. あーあ、すごいことになってるね、君のおちんちん……ガッチガチに勃起してる♡ さっきイったばっかなのに、こんなになって……♡ これで準備万端だね♡

264. 目隠し、とってあげる。

265. (衣擦れの音)

266. ん？ 手錠はだめ、外してあげない。

267. 目隠しを取ったのは、君のおちんちんが私のおまんこに入ってくところを、ちゃんと見てほしいから取ったの♡

268. ふふ、待ってて。ブラ外すね……。

269. (衣擦れの音)

270. 先輩の生おっぱい、そんなジロジロ見て……ほうら、ふわふわの生おっぱいだよ？♡

271. ふふふ、照れちゃって、可愛い後輩君……♡ はぁっ♡ 早くいれたい♡

272. (衣擦れの音)

273. ほら、見て……私の、生おまんこ♡ 毛が生えてる大人のオマンコ……♡ こんなに濡れて、早く君のおちんちんいたくてウズウズしてる……♡ 私も、こんなの初めて……ふー♡ ふー♡

274. 裸で手錠かけられて、先輩に押し倒されて、上にまたがられて……ほんとと恥ずかしい
恰好だね♡ 可愛いよ♡

275. こら、目そらしちゃだめだよ。閉じるのもだーめ。ちゃんと見てて？ 私のおまんこに、君のおちんちんが入るとこ……恥ずかしいとこ、ちゃんと見てて……♡

276. はあ♡ はあ♡ ゆっくり・腰をおろして……あ♡……君のおちんちんと私のオマンコがキスして……んっ、入って来る……♡ んっ♡ んんっ♡ああ君のおチンポがゆっくり私のオマンコの中侵入して……はあ♡ あ♡♡

277. んっ♡ おっ……きい……♡ おまんこの中、すごい苦しい……♡ きつつ……♡ ああ♡

278. はあ♡ はあ♡ んんっ♡ ふー♡ ふー♡……奥まで、入れるよ？

279. うっ……♡ んっ……おっ♡ おほっ♡ んうおっ……♡♡

280. すごい……ぜんぶ入っちゃった♡ おっ♡ 君のおちんちん、私のおまんこの奥までずっぼり入ってる……あ♡ はあ♡ 熱くなって、中でピクピク動いてるの感じる……♡

281. どう？ 私のおまんこ・おっ♡ ほお♡ きつい？ 気持ちいい？♡

282. え？ そうだねえ♡ はっ♡ 生でいれちゃったねえ。ふふ、大丈夫。私ピル飲んでからさ、いつでも生ハメで問題ないの♡ おっ♡

283. ……へえ、生でいれたの初めてなんだ？ あっ♡ どう、初めての生ハメの感想は？
ゴムがあるのとないのとじゃ、全然違うでしょう？ んっ♡

284. 生オマンコでたくさん気持ちよくしてあげるからね……少しずつ、動いてくよ♡

285. あっ♡ あっ♡ んっ♡ 気持ちいい♡ 君のおちんちんが、奥まで届いてるの分かる……♡ あっ♡ ほっ♡ ほっ♡ おっ♡ おっ♡ おっ♡

286. ふー♡ んふー♡ もっと腰早くパンパンするよ？

287. あっ♡ あっ♡ んんっ♡ おっ♡ ほっ♡ おほっ♡ おっ♡ おおっ♡ ほおおっ♡
だめっ♡ ぎもぢっ……♡ おおっ♡ おほっ♡ すごい♡ 君のおちんちん、すごく気持ちいい♡ おおっ♡ はあっ♡ もっと♡ もっと……♡ おほおっ♡♡

288. はー♡ はー♡ 最高♡ 腰止まんないよ……♡ んっ♡ おっ♡ おおっ♡ だめっ♡ ぎもぢっ……♡

289. おっ♡ おおっ♡ はっ♡ はっ♡ いっ♡ はあっ♡ ああっ♡ あっ♡

290. あは……♡ 君、手錠かけられて、先輩に騎乗位で責められて喘いでるの……♡ かわいそう♡ 情けない恰好で、好きなように責められちゃって♡ ほら、もっと声出して、いいからね♡

291. おっ♡ おおっ♡ はっ♡ はっ♡ いっ♡ はあっ♡ ああっ♡ あっ♡ ぎもぢっ……♡ おおっ♡ おほっ♡

292. だめっ……もう、ぎもぢいっ♡♡ おおっ♡ おほっ♡♡ 後輩君のおちんちんに、イカされちゃう♡ うっ♡ うほっ♡ 気持ちいいのっ♡ いっちゃ……♡ おほっ♡ おおっ♡ おっ♡ イグッ♡ イッ……♡ あう♡ あっ♡ いぐっ♡ いっぢやう♡♡ イグウウ♡♡♡

293. んっ……んふー♡ ふー♡ イっちゃった……はー♡ はー♡

294. ねえ、君のおちんちんすっごい気持ちよかった……私たち、すごい相性いいと思わない……っ♡♡

295. 君も、中でイキたいよね？ 大丈夫、ちゃんとイカせてあげるからね♡

296. じゃあ……目隠し、もっかいつけよっか♡

297. 目が見えないほうが、いっぱい感じるでしょ？ ね？ ふふ、じゃあつけるね……。

298. (衣擦れの音)

299. おっけー。これで君は、手錠されて、目隠しもされて……職場の先輩の上に乘られて、寝取られちゃってるんだよ……恥ずかしいねえ♡

300. ふふ、恥ずかしいの好きなの？ こんなに息荒くしちゃって……興奮してるんだね。

301. ……じゃあ、動くよ？

302. あっ♡ あっ♡ ああっ♡ はっ♡ はっ♡ イったばっか、だから、さっきより感じちゃう♡ んっ♡ おっ♡ おおっ♡ おほっ♡ おおおっ♡

303. はー♡ はー♡ だめだ、このままじゃ私ばっか気持ちよくなっちゃうな……そうだ、君の乳首も一緒に責めてあげるよ♡

304. ピストンしながら、君の乳首を……。

305. (同時にピストン音)

306. くりくり♡ くりくり♡ くりくり♡ くりくり♡ くりくり♡

307. おちんちんも、乳首も気持ちいいでしょ……今度はもう少し強めにいじってあげる♡

308. ぐりぐり♡ ぐりぐり♡ ぐりぐり♡ ぐりぐり♡ ぐりぐり♡

309. あっ♡ ああっ♡ 乳首とおちんぼの同時責め気持ちよくなっちゃったの？ 君、腰が動いてきてる……ああっ♡ だめっ♡ 気持ちいいとこ、あたるっ♡

310. はっ♡ はあっ♡ 突き上げられちゃ♡ おおっ♡ ぎもぢっ♡ おっ♡ おっ♡ おほっ♡ おっ♡ おっ♡ おっ♡ おおっ♡ おおっ♡

311. ……イきそう？ わ、私も……もっかいイっちゃいそうだよ……♡ いいよ♡ 中、いっぱい出していいから♡ おまんこの中、精子、たっぷり注いで……♡ 一緒に、イこ……♡ ああっ♡

312. あっ♡ あっ♡ あっ♡ んっ♡ も、もっと突いて♡ 奥♡♡ 当たってる♡ おっ♡ おっ♡ おおっ♡ ぎもぢっ♡ ぎもぢいっ♡ おっ♡ おっ♡ おほっ♡ んぎっ♡ ぎもぢっ♡ イっちゃう♡ おっ♡ おっ♡ イグウ♡ あーっ♡

いっ♡ イグッ♡♡ 出して私の子宮に……君のザーメン……いっぱい♡

313. ほら。びゅーびゅーびゅー♡

314. おっ♡ おおっ……♡ ほおお♡ すごい……君のおちんちん、すごいビクビクつてなってる……私のおまんこのなかに、ドブドブ精子注ぎ込まれてる……♡

315. はー♡ はー♡ 気持ちよかった……？ すっごいイっちゃったね……♡ 情けない声出して、びゅるるゝって♡

316. 目隠し、取ってあげるね……。

317. (衣擦れの音)

318. 見て？ 私のおまんこから……たくさん精子垂れてる♡

319. すごいエッチでしょ？

320. これ、全部君がやったんだよ

321. 中出し、しちゃったねえ♡ 私のこと孕ませたいって、必死になって腰振って、びゅーびゅーって射精しちゃったんだね……♡

322. 指導係の先輩に……

323. 会社の人たちには言えない、二人だけの秘密……できちゃったね♡

324. 彼女のおまんこにも生でいれたことないのに、私の生おまんこの気持ちよさ知っちゃったら……もうやめられなくなっちゃうね？♡

● 五章 彼女からの電話 隣で寝取り囁きされながら エッチ

○ ホテル・部屋

325. ねえ、彼女さんと私のオマンコ、どっちが気持ちいい？

326. へえ、答えないんだ。彼女さんに悪いからって？

327. ……あんなに私のオマンコで気持ちよさそうに喘いでたのに？ 中でびゅーびゅーイ
っちゃったのに？ ほら、まだ私のオマンコから君のザーメン垂れちゃってる

328. ね、私のほうが気持ちよかったでしょ？ 私とのセックス、気持ちよかったですよ？

329. 私と付き合えば、このオマンコを毎日オナホ扱いできるよ？

330. ふふ……まあ、まだまだ夜は長いし、たくさんエロいこととして、私とのエッチやめられ
なくしてあげるから……覚悟してね？♡

331. ん？ 手錠外してほしいって？ んー♡ どうしようかな。

332. ……まだおあずけ。もう少しそのままでいてよ。

333. 私、まだまだ君とエッチしたいの。イクたびに、私の体どんどん敏感になって……もっ
と君のおちんちん欲しくなってる。

334. ねえ、またじっくり責めてあげるから、もう一回戦しようっか？

335. (耳元で) ほら、君の好きなお耳からね……。

336. あーん、はむっ……ちゅ、ちゅ、ちゅ、じゅるる……はあっ♡ ぢゅっ♡ ぢゅぽぽ
ぽ♡ じゅるる……ちゅ、ちゅ、ちゅ、じゅるる……じゅぽぽぽ♡ ふはっ♡

337. 耳舐めしながら、乳首もいじめてあげる♡

338. 指で君の乳首を……ぐーりぐーり♡ ぐーりぐーり♡ ふふ、ピンピンになってる♡
ぐーりぐーり♡ ぐーりぐーり♡ ぐーりぐーり♡

339.

340.

341.

342. お耳、今度は逆側ね♡

343. あーん、はむっ……ちゅ、ちゅ、ちゅ、ちゅ、じゅるる……じゅるる……ちゅ、ちゅ、ち

ゆ、じゅるるる……じゅるるる……ぷはっ♡

344. はい、じゃあ手を上にあげて……ばんざいのポーズ♡ ふふ、偉い偉い♡

345. そしたらご褒美に、乳首ぺろぺろしてあげる♡

346. んあーん♡ んっ♡ ぢゅ♡ ぢゅ♡ はあっ♡ ぢゅるるる♡ ぢゅ♡ ふふー♡
コリコリになってるう♡ ぢゅるるる♡ こら、手を下ろしちゃダメ。あげたままだよ？

347. ぢゅ♡ ぢゅるるるる♡ ぢゅぼぼっぼぼ♡ ぢゅるるる♡ ふふ、おちんちん、また
おっきくなってきた……♡

348. (スマホの着信音)

349. ……ん？ 君のスマホ？ 鳴ってるよ？ ふふ、いいよ。君、手錠つけてるんだから。
私が取ってきてあげる。

350. ……これ、もしかして彼女さん？

351. やっぱりね。いいよ、出ても。でもその代わりに……目隠し、してもいい？♡

352. (衣擦れの音)

353. ん？ 電話なんだから目隠ししてもしなくても一緒でしょ？

354. ふふ……あ、その手錠ついた手じゃ上手くスマホ持てないね。私が持っていてあげるから、
しゃべりなよ。

355. ほら、ちゃんと座って。通話ボタン押すよ？

356. (スマホのタップ音)

357. 彼女「もしもし？ あ、急に電話してごめんね。メッセージ見た？」

358. (小声で)ふふ、こんな恰好で電話してるなんて、彼女さんは思ってもないだろうね。

ねえ、この体制のまま……えっちしちゃおうか？♡ 対面座位♡

359. 彼女「ちょっと、聞してる？……メッセージ見てないの？ はあ、やっぱりね。ううん、

さっき、今日の夜会えない？ってメッセージ送ったの。なのに、全然返信ないからさ」

360. (小声で)残念でした、あなたの彼氏は今職場の先輩と浮気エッチ中でーす♡入れちゃ
うね……君のおちんちん、私の中に……んっ♡ ふうっ♡ 気持ちいい……♡

361. 彼女「え？ 今日出張なの？ いっつもいっつも仕事仕事って……私より仕事のほ
うが大切なんですよ」

362. (小聲で)んっ♡ んっ♡ はー♡ はー♡ 彼女、怒っちゃってるじゃないの……めんどくさい彼女……♡ はっ♡ はっ♡ んっ♡ んっ♡

363. 彼女「何? なんか息荒いけど……何か言いたいことがあるなら言ってよ。聞いているの?」

364. (小聲で)はっ♡ はっ♡ んっ♡ きもちいっ……♡ ほら、君の乳首も舐めてあげよっか♡ 声出さないでね? 彼女に聞こえたらぜんぶ終わりになっちゃうよ?♡

365. 彼女「ねえ、聞いているのってば。デートの約束しても仕事入ったり、休みの日も仕事の電話してたり……仕事ばかり。私のことなんかもう好きじゃないんでしょ!」

366. (小聲で)こんな分からずやの彼女、別れちゃいなよ……私ならいつでも優しくしてあげる……♡君の乳首、すごいコリッコリに勃起してる♡ ほら、舌先でもっと……これろ♡ ぢゅる♡ぢゅ♡ ぢゅばっ♡

367. 彼女「ごめん、じゃないよ……何回もそうやってさ……さいつてい……」

368. (小聲で)はっ♡ んっ♡ もう、イキそうだね♡ 乳首と一緒に思いっきり責めて、イカせてあげるね……♡ えあーん♡ ぢゅぢゅ♡ ぢゅるるる♡ いいよ 彼女と電話しながら他の女に中出ししちゃえ♡ びゅー♡ びゅー♡

369. 彼女「……ねえ、大丈夫? なんか苦しそうだけど……。まあいいや、出張終わったら、うち来てくれる? うん、うん……分かった。じゃあ、待ってるからね。おやすみ」

370. (ピロンと通話が切れる)

371. ……はーっ♡ はーっ♡ また中出ししちゃったね♡ しかも、彼女さんと電話しながら……目隠しされて、手錠もかけられたまんまで♡

372. まさか彼女さんも、自分の彼氏がこんな情けない恰好で、職場の先輩に寝取られてるなんて思っていないわよね。

373. ふふ、彼女にバレないように頑張って声押さえてた君……すごい可愛かった♡

374. いつバレちゃうか、ドキドキしたでしょ♡ 興奮した? さっきいったばっかなのに、すごい勃起してたもん♡

375.それに……もちろん会社の人だって、私と君がこんなことしてるなんて、思うわけ無いよね。

376.だって私は、君の先輩で……君は私の可愛い後輩なんだから。

377.でもこんな……変態なエッチしてさ……どろどろにセックスしてるんだよ……考えられないね♡

378.……ふふ、さすがに何回もイっちゃって疲れちゃった？ それとも、まだまだいける？

379.私は……まだまだいけるよ♡

380.えっちなおもちゃも他にもまだあるし……それに、えっちなプレイもたーくさんしてあげる♡ 君の好きなように、彼女さんにはできないようなエッチ、いっぱいしちゃうね♡

● 六章 ハメまくった翌朝

○ ホテル・部屋（朝）

381.（ビピビ……とアラームの音）

382.ん……おはよう。わっ……びっくりした。

383.うん、おまんこ、君の精子でべたべたになって……すごいえっち♡

384.昨日の夜、結局いっぱいえっちして、そのまま一緒に寝ちゃったみたいだね。

385.すごい気持ちよかった……それに、君の恥ずかしいところもいっぱい見ちゃったし

♡

386.ね……キス、して？

387.ちゅ、ちゅ……んっ……ちゅ、ちゅ……はむっ……んっ……じゅるるる……じゅるるる

……。

388.はあっ……♡ 今からでももう一回したいぐらい……。

389.でもさすがに、そろそろチェックアウトの時間だから出る準備しないと。

390.……そうだ。ねえ、今日から私の家においでよ。

391.そう、一緒に住むの。会社の人にも、君の彼女にも内緒でさ。

392.したら毎日好きなだけえっちできるでしょ？ それで毎日、一緒に会社に行くの……

……どう？

393.だって、こんな気持ちいいの知っちゃったら、もう離れられないでしょ？ ね？

394.……ふふ、やった。君ならそう言うと思った。嬉しい。それじゃあ……。

395.（ガサゴソと鞆を漁って）

396.これ、私の家の合鍵。渡しておくね。

397.今日の出張終わりに彼女に会いに行くって約束……無しにして？ 私と一緒に、家に

帰ろうよ。

398.したら今日の夜も、いっぱいえっち出来るわよ♡ ここじゃ出来なかった色んな変

態プレイでもなんでも、私がやってあげるからさ……♡

399.ふふ……うん、じゃあ出張終わったらうちに直行ね。楽しみ。

400.じゃ、私、シャワー浴びてくる。最後の営業回りの準備、ちゃんとしないとよ？

401.……今日から毎日、えっちしまくろうね♡

●エピソード 同棲生ハメ三昧性活

○ 美紀の家・外へ中

402. (歩いてくるあなたと美紀)

403. 今日もお疲れ様。仕事、一生懸命頑張ってたね。

404. 今日の会議さ、君に注意するのに怒鳴っちゃってごめん。悪かったわ。

405. ううん、でもそのあとしつかり君が頑張ってリカバリーしてくれたから助かった。部長も喜んでたよ。

406. ふふ、ちゃんと見てたよ……かつこよかった。

407. ほんと、私がいなくてももう立派な一人前の営業マンだね。

408. 会社ではあんなにかっこいいのに、私と二人になると甘えてくるんだから。まったくもう。

409. ……そうだ、今日は彼女さん家にいなくて大丈夫なの？ いつも水曜日は彼女さん

と会うつて約束してたじゃない？

410. ……そうなの。いいならいいんだけど。

411. ん？ いや……彼女さんより、私とのえっちが恋しくてウチに来たのかなーと思って

や……♡ 凶星？♡

412. 毎日毎日ぐちゃぐちゃになるまでエッチしてるのに、全然物足りないんだ？

413. ……ちょっと待って、今鍵あけるから。

414. (ガチャガチャ……と鍵を開けて、中に入る二人)

415. ねえ……はー♡ はー♡ 、我慢できない♡ キス、して……んっ♡ ちゅ、ちゅ……。

416. (ボタンとドアが閉まって)

417. もっと……ちゅ、ちゅ、ちゅ、じゅるる……じゅるる……。

418. (衣擦れの音)

419. んっ♡ んっ♡ ちゅ、ちゅ……玄関だよ、ここ？ するの？ んっ♡ ちゅ、ちゅ、

じゅるるるる……君ももう我慢できないんだね♡ いいよ……セックス、しよ♡

420. (ベルトを外す音とか)

421. ちゅ、ちゅ……じゅるるる……♡ はあっ♡ すごい、おちんちんおっきくなってる♡
ふふ、もしかして帰り道から勃起してた？

422. そんなに溜まってたんだ……♡ 私、今日は君のこと怒っちゃったからさ、嫌われちゃったかもって少し心配だったんだ……。」

423. んっ♡ ちゅ、ちゅ、じゅるるる……♡ ぷはっ♡ でも、いつもよりこんな、君が興奮してるなんて……もしかして、怒られてゾクゾクしちゃったの？♡

424. あっ♡ はー♡ はー♡ ちゅ、ちゅ、じゅるるる……♡ ちゅ、ちゅ、じゅるるる……♡

425. それとも、イライラしちゃった？ あっ♡ はっ♡ そうなんだ……君、私に怒られてイライラしてたんだね……ふう♡ 今日はずっとそのこと考えてたの？ ふふ、そんなことも君の可愛いとこだけどね♡ んっ♡ はっ♡ はっ♡ ちゅ、ちゅ、じゅるるる……♡

426. ほら……私のおまんこ、もうびしょびしょだよ。いれても、いいよ？

427. きゃっ♡ ちゅ、ちゅ、じゅるるる……♡ ちゅ、ちゅ、じゅるるる……♡ んっ……♡

♡ いつもより強引な君も、興奮しちゃうな……♡ あっ♡ はあっ♡

428. たちバックで入れたい？ 珍しいね？ ねえ、でも、こんな場所でエッチしたら外に声聞こえちゃわないかな？ ん？ 関係ない、か♡ んっ♡ はっ♡ いいよ、いれて……？

429. ほら、私のぬれぬれおまんこに、君のおちんちん思いつきぶち込んで……♡ 君のイライラ、全部私のオマンコにぶちまけていいよ♡

430. んぐううっ♡ すごいっ♡ 君のおちんちん、今日は特別に……おっきい♡ おほっ♡ きっっ♡ んっ♡ はっ♡ おごっ♡ おっ♡ おっ♡ おああっ♡

431. やああ♡ はげしっ……おっ♡ おほっ♡ おぐっ♡ おぐ、いっぱい突いて♡ おっ♡ おっ♡ ううっ♡ んーっ♡ あっ♡ ああっ♡♡

432. だっ♡ だめっ♡ イっぢやう♡ はあっ♡ はあっ♡ おぐっ♡ ぎもぢいっ♡ ああうっ♡♡ いっ♡ いぐう♡ いぐううう♡♡♡

433. んっ……♡ ふー♡ ふー♡ はあ、はあっ……君、いつもより激しいの……すっごい気持ちいい♡

434. ふふ、スッキリした？……じゃあ次は、私の番ね？♡

○同・寝室

435. (ガチャ……とドアが開いて入ってきて)

436. ほら、ベッドに座って。キス、して？

437. んっ……ちゅ、ちゅ、はむっ……じゅるるる♡ んっ♡ あむっ♡ じゅるるる♡

438. ぶはっ……ほら、ネクタイかして？ 手、縛ってあげる♡

439. ふふ、さっきのお返しだよ♡ いっぱい責めてあげるから♡

440. (衣擦れの音)

441. ぞーきた♡ さてと……はああっ♡ やばい♡ さっきのエッチで燃えちゃった♡ おまんこ、じんじんしてる……いきなりいれちゃうね？

442. ううん、君は寝たままでもいいよ……騎乗位で気持ちよくしてあげる♡

443. 入れるよ？ んっ♡ ああっ♡ はあっ♡ 君のおちんちん、入ってきてる♡ あっっいの……奥まで来ちゃう♡ うっ♡ おうっ♡♡

444. はー♡ はー♡ 奥まで入っちゃったね……ガンガン動いちゃうから。君がやめてっ
ていつでも、やめてあげないから。いくよ？♡

445. うっ♡ はあっ♡ はあっ♡ おっ♡ おぐっ♡ すっごい♡ 奥、あたってる♡ おほっ♡ おっ♡ おっ♡ 君のおちんちん、すっごいおっきくなってるの♡ おほ
おっ♡

446.ほら、ほら♡ おまんこぎゅーってしてあげて、たくさん気持ちよくしたげるから♡
うっ♡ あっ♡ ああっ♡ ぎもちいっ♡♡ おほっ♡ おおっ♡ もっともっと、
私のおまんこでしごいてあげるから♡

447.おっ♡ おっ♡ おほおっ♡ おおっ♡ だめえっ♡ ぎもちいいの止まんない♡
あっ♡ ああっ♡ いっ♡ またいっぢやう♡♡ おっ♡ おほっ♡ おおっ♡

448.君も、いきそう？♡ おっ♡ んっ♡ 一緒にいっぢやおっか♡ ねっ♡ いっ♡
おっおっおっ♡ おほおっ♡ いぐっ♡ いぐううっ♡ いっぢやううう♡♡ び
ゅーっして♡ びゅー♡ おっ♡ ああーっ♡♡

449.はー♡ はー♡……一緒にいっぢやったね……♡ ふふー♡ ほら、ネクタイ取って
あげる……。

450. (衣擦れの音)

451.痛かった？ ううん、すっごい興奮した……♡

452.んっ……ちゅ、ちゅ……大好き♡ ぎゅっして？ 一緒に寝よ？♡

453.……すーすーすーふふ大好きだよ……すー

× × ×

454. (時間経過して、朝。ピピピ……とアラームの音)

455.んっ……おはよう。ほら、早く起きて。会社遅れちゃうよ？

456.どうしたの？……あっ。君、また朝からおちんちん勃起させてる……。

457.もう、しょうがないなあ。ほら、手どけて？ 私が抜いてあげるわ♡

458.んっ……ああーん♡ んぐっ♡ んっ♡ じゅ、じゅ、じゅ♡ じゅぽじゅぽじゅぽじゅ
ぽ♡ ぢゅるるる♡ んっ♡ ごぽっ♡ ぢゅるる♡ じゅぽじゅぽじゅぽじゅ
ぽ♡ ぷはっ♡ 朝立ちおちんちんすっごい濃厚……♡

459.ふー♡ ね、私のおっぱいも触ってよ♡ んっ♡ ぢゅぢゅ♡ ぢゅるるる♡

460. (衣擦れの音)

461.んっ♡ んっ♡ じゅ、じゅ、じゅ♡ じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ♡ ぢゅるるる♡
はあっ♡ はっ♡ じゅぽじゅぽじゅぽじゅ♡

462.んっ♡ じゅるるる♡ いきそ？ うん……早くしてくよう♡

463. えあー♡ あむっ♡ じゅるる♡ じゅぽじゅぽじゅぽ♡ ぢゅるるる♡
はあっ♡ はっ♡ じゅぽじゅぽじゅぽ♡ ぢゅぢゅぢゅ♡ じゅぽじゅぽじゅぽ♡
うん、んっ……♡ いいよ♡ じゅ、じゅ、じゅ♡ びゅーって
していいよ？ んっ、じゅぽじゅぽじゅぽ♡ じゅぽじゅぽ♡ じゅぽ♡ んっ♡
んんーっ♡♡

464. ふあ……ふっほい、おろおろあーえん♡ (すっごいどろどろざーめん)……ごくごくん
っ、んっ♡ げえええぶ♡♡

465. ふーっ♡ 君の朝イチのどろどろざーめん、すっごい匂い……♡ くっさあい♡ 喉
に絡みつくような濃厚なせーしでした♡ ごちそうさま♡

466. ふふ、君のザーメン飲んだまま会社行ったら、誰かにバレちゃうかな

467. はあ♡ 私も興奮してきちゃった……でも、さすがにそろそろ出ないと遅刻になっちゃう。
やう。

468. ほら、起きて。準備しないと。

469. ん？……うん、そうね。じゃあ……また今日のお昼、連絡待ってるから♡ はあっ♡
今からドキドキしちゃうな……♡

ふふ、君ももうすっかりはまっちゃったみたいね。私も楽しみにしてる……仕事中の秘密え
っち♡

じゃあ、またあとでね♡

フェラ音 (30 秒)

耳舐め音ループ (30 秒)

(おわり)